

そばを食べる文化と

三瓶山
そば

三瓶そばの魅力



開催 7月16日(日)
10:30開始

場所 熊谷家住宅
(大田市大森町)

講師：原田信男氏
(国土舘大学名誉教授)

プログラム

[講演] 町民文化とそばの歴史

[対談] 「そばを食べる文化と三瓶そばの魅力」

原田信男氏 × 小谷みき氏 (三瓶在来そばの会)

[実演] 三瓶そばのそば打ち実演
(三瓶在来そばの会)

参加費：高校生以上 520円 小・中学生 100円
(熊谷家住宅入場料として)

定員：30名(事前申込み)

※参加費は熊谷家住宅入場時にお支払ください。

※お車は世界遺産センター駐車場をご利用の上、
バスで現地へお越しください。



主催：大田市日本遺産推進協議会
協力：特定非営利活動法人石見銀山資料館
【問合せ・申込】0854-83-8131

同日開催 三瓶山の本草学

三瓶山の恵みを学び、打ちたて三瓶そばを味わう講座です。



参加費：3520円(税込)
※日本遺産講座参加者は
3000円(税込)になります。

12:00～ 主催：熊谷家住宅
14:00～
【問合せ・申込】0854-89-9003

そばを食べる文化と 三瓶そばの魅力

【講師】

原田信男氏

1949年、栃木県宇都宮市生まれ。1974年明治大学文学部卒業。1989年『江戸の料理史』でサントリー学芸賞受賞、1995年『歴史のなかの米と肉』で小泉八雲賞受賞。2002年 国士舘大学 21世紀アジア学部教授。日本文化論、日本生活文化史などを専門としています。

三瓶在来そばの会

三瓶在来種のそば粉を使ったそばを提供している、大田市内の蕎麦屋で結成された会です。今回の講座では、中尾誠基さん(木の香)・山岡稔季さん(福寿庵)・小谷みきさん(さんべ温泉そばカフェ湯元)が、そば打ちの実演と解説を行います。

【内容】

日本遺産「石見の火山が伝える悠久の歴史～“縄文の森”と“銀の山”と出逢える旅へ～」の構成文化財の一つである「三瓶そば」。

そばはとても身近な食べ物ですが、そもそも「そば」とはいつから日本の食文化になくはないものになったのか。身近だけど意外に知らないそばの歴史や食文化を学び、日本遺産の構成文化財「三瓶そば」の魅力を探っていきます。

【プログラム】

- *講演「町民文化とそばの歴史」原田信男氏
- *対談「そばを食べる文化と三瓶そばの魅力」
原田信男氏×小谷みき氏
- *実演 三瓶そばのそば打ち実演
(三瓶在来そばの会)

【参加費】 高校生以上 520円 小・中学生 100円
(熊谷家住宅入場料として)

【定員】 30名 (下記からお申込みください)

- ※参加費は熊谷家住宅入場時にお支払いください。
- ※講演会専用の駐車場はありません。お車は世界遺産センター駐車場をご利用の上、バスで現地へお越しください。
- バス時刻/9:24,9:41 世界遺産センター発→大森代官所前下車



【お申込み】

電話、FAX、Eメールか右記のQRコードで、お名前・連絡先・参加人数をお知らせください。

■お申込み先

大田市日本遺産推進協議会 (事務局: 石見銀山課)
電話: 0854-83-8131 FAX: 0854-84-9156
メール: o-iwamigin@city.oda.lg.jp

